



第35号  
2014年6月1日

○発行  
鳥取市立川町5丁目417番地  
鳥取こども学園後援会  
電話 (0857) 22-4206  
<http://www.tottorikodomogakuen.or.jp/>  
○振込口座  
郵便振替 01490-9-9106  
題字 尾崎悌之助

## 「法人理念」を再度 胸にして

鳥取こども学園 乳児部 院長 田中佳代子

春が来て、二十六年度を迎えるといふ。新入園児・新入生を祝つてくれました。昭和十九年に鳥取大震災で半壊した鳥取育児院（鳥取こども学園の前身）がこの立川町に移転して間もない昭和二十五年、子どもたちと職員が鳥取ロータリークラブの方々の支援を受けて植樹したものと聞いております。長い年月を経て今も、学園の子どもたちを見守り続けております。その当時の建物はすべて建て替えによって残っていませんが、この桜の木だけは変わらじなく学園と歴史を刻んでいます。

今年度、第四十年を迎えた希望館の建て替えという大きな事業に取り組ませていただきますが、次々の建物の老朽改築と乳児院の新設、公益事業の展開について、法人の資金は誠に頼りなしものとなりてしましました。今年度の改築においても、皆様方に寄付をお願いしなければ莫大な借金を法人が抱えてしまつところ窮地に追いやられてしまいます。消費税率も上がり、世の中が何となし暮りついへんなります。

学園の前土手の桜が見事に咲き誇り、今年もまた花見を楽しむことができます。

なつじうる昨今を想ふる之心おこへ思つます。

しかし、制度も何もない時代に子どもたちの救済に尽力された多くの先輩たちのキリスト教「愛」の精神を引き継ぎ、時代・時代に社会が必要とする子どもたちへの支援をたゆみなく続けてきた法人としての取り組みが、あつたからいへ、桜の木と同様、鳥取こども学園は地域の皆様に支えられてきていた事を痛感しております。そして、本当に多くの地域の方々に支えられて、今私たちが、子どもたちの支援に携わらせていただけてうれしいことに感謝しております。社会的養護を必要とする子どもたちはといまゐることなく、学園も乳児院も希望館も、年度当初から満床に近い状態です。この子どもたちの生活環境をよし心地よい場とするためにも、希望館の改築事業は時を待てない状態となつております。

鳥取こども学園が理念としてきた、家庭的養育のなかで一人一人の子どもを大切に育む。制度に囚われるのではなく、子どもたちに必要なことは手立てを模索していく。この

精神を胸に刻んで、子どもたちと歩みを続けていける法人であり続けたこと思います。現在、鳥取こども学園の藤野が、全国児童養護施設の会長として、社会的養護を全国レベルで改革していくことを努力しております。法人として一人一人の子どもたちを大切にすることにつながると後押ししています。



## 法人本部

常務理事・園長  
藤野興一 記

① 子どもの権利条約批准二十周年・国連採択二十五周年を記念して

児童養護施設は子どもの人権を守る最後の砦である。ヤヌシユコルチャックはナチスドイツのポーランド占領下にあって二百人の孤児たちと共に生きる戦いを繰り広げ、尊厳死を選んでトレブリンカ強制収容所ガス室に孤児たちと運命を共にした。ヤヌシユコルチャックの実践を基にボーランドから提案され、一九八九年十一月二十日に国連で採択、一九九四年に日本で批准されたのが子どもの権利条約である。二十周年・二十五周年を記念して、鳥取こども学園養育研究所では、九月二十六日から十月一日の日程でコルチャック先生の足あとを訪ねるボーランドツアーを計画した。お誘いあわせの上参加していただきたい。

② 日本の社会的養護施設は、この少子化の時代に満員で、残念ながら多くの施設で人権が守られているとは言い難い現実がある。国連子どもの権利委員会から多くの改善指摘を受けている。

鳥取こども学園は、「社会的養護の課題と将来像」のモデル施設であり、間違いない日本における社会的養護改革のトップランナーである。日本の社会的養護施設は制度的にはるかに取り残されてきた。全養協としては、一〇一五年度、量・質共に「課題と将来像」のレベルまで改善を実現すべく取り組んでいる。私も

は会長としてその先頭に立つている。

しかし、それ故に社会福祉法人鳥取こども学園は制度にない事業も含めて多くの公益事業や採算の合わない補助事業を展開してきたのであり、多くの寄付金に頼らざるを得なかつたのである。

この度の五千万円募金は、社会福祉法人鳥取こども学園にとって、何としてもぐぐり抜けねばならぬ「狹き門」(注)である。ご協力願いたい。

③ 社会福祉法人鳥取こども学園の今年度の主な事業

(1) 鳥取こども学園希望館生活棟改築整備事業

現場説明会五月十二日(火)十時、

一般競争入札五月二十三日(金)十時。総事業費一億八千万円(当初予算)、工期五月二十三日から平成二十七年三月三十日までの予定。

(2) 自立援助ホーム倉吉スマイルの鳥取市移転とフレンドとスマイルの連携による機能強化及び経営黒字化。

(3) 浜村作業所をB型から「移行型」へ転換することとした。ご支援ください。

(4) 財務部、人事部、研修部を組織し法人組織の強化を図る。新会計システムへの移行と情報公開の実施。

木一ムページ充実。

④ 子育て王国鳥取県に日本一の社会的養護を構築し、地域児童福祉の拠点としての地域活動の一層の展開を目指したい。

更多的に支援をお願いしたい。

### 2013年度 各施設の月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計										
児童養護施設	(未満児) 12	48	0 12	48 13	0 13	49 13	0 13	50 13	0 14	51 14	0 14	52 14	1 12	1 12	1 11	50 11	1 11	52 11	1 11	52 11	1 11	5 148	603
乳児院	(0~2歳) (3歳以上)	3 12	15 12	3 12	15 12	3 12	15 12	2 12	14 11	13 11	2 12	13 11	2 12	14 12	2 12	15 13	2 13	15 13	1 13	15 13	1 13	14 145	171
情短施設	入所 通所	29 10	29 9	28 9	29 9	29 9	28 9	27 9	28 9	30 9	30 9	30 9	29 9	29 9	29 9	29 9	28 9	344 111	344 113				
支援センター	来所 電話 訪問	寒数 延数	42 60	25 56	29 35	32 60	37 57	41 70	33 65	39 74	43 87	50 77	41 81	41 81	41 81	41 81	35 60	447 782					
農取フレンド	5	5	5	5	5	6	6	7	5	5	4	5	5	4	5	5	5	62					
倉吉スマイル	3	4	4	5	5	5	2	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	31					
保育所	165	167	166	170	171	172	173	172	172	172	172	176	177	177	177	177	2,058						
子育て支援センター	利用家庭数 1日平均	155 5	186 7	236 7	251 8	143 8	190 7	279 11	216 9	148 7	209 9	195 9	231 8	231 9	231 9	231 9	2,439 92						

定員：児童養護施設52名(本園40名、地域小規模6名×2) 乳児院15名 情短施設(入所30名、通所15名) 自立支援ホーム(鳥取フレンド9名、倉吉スマイル9名) 保育所160名

### 本部会計決算書

#### 収入

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減(△)額
補助金収入	139,000	23,250	△ 115,750
寄付金収入	9,800,000	10,224,697	424,697
雑 収 入	1,354,000	2,003,929	649,929
受取利息収入	2,000	1,725	△ 275
繰入金収入	3,514,000	3,514,000	0
借入金収入	23,000,000	23,000,000	0
前期末支払資金残高	0	5,652,291	5,652,291
合 計	37,809,000	44,419,892	6,610,892

#### 支出

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減(△)額
人件費支出	1,023,000	1,036,800	13,800
事務費支出	4,354,000	4,303,054	△ 50,946
元利償還金支出	1,093,000	1,093,000	0
繰入金支出	8,576,000	8,259,492	△ 316,508
固定資産取得支出	170,000	162,540	△ 7,460
合 計	15,216,000	14,854,886	△ 361,114

収入支出差引残金 ￥29,565,006－は次年度繰越

# 学園だより

(3) 第35号 2014年6月1日

児童養護施設

## 鳥取こども学園

児童養護施設「鳥取こども学園」は、二〇一三年四月に「一力所田の地域小規模児童養護施設を鳥取市吉成に開設し、九月に定員を一名増やし、昨年、定員を四十五名から五十二名と増員しました。(本園

六ホーム四十名、地域小規模児童養護施設二ホーム十一名) それでも尚、四月一日の入所状況は五十二名でスタートし、現在は五十一名との状況です。一ホーム六～八名の児童と二～四名の保育士・児童指導員が生活を共にしています。今年度は新たに職業指導員を配置し、法人の基本理念「愛」を基軸に子ども一人ひとりを尊重し、自立支援に取り組みます。昨年度中途よりの新しい職員を紹介します。

**新任職員の自己紹介**

ふじホーム 保育士  
澤 姉津恵

ホームで保育士としてお世話をなっています。まだまだ分からぬ事が多く、日々反省ある事がたくさんあります。周囲の方や職員の方とも連携に支えてもらっているながら、多くのことを学ばせて頂っています。一人ひとりの子供とのかかわりを大切にしながら、子供も運との生活を楽しんでいきました。よろしくお願いします。

たぶらん・さくらんホーム 保育士  
長 結花

この度、調理員としてお世話をなります。まだ驚き、不慣れなところばかりですが精一杯勤めたいと思います。よろしくお願いします。

かり色々な事を学びながら成長してきましたと思つてます。よろしくお願ひます。

ふじ・さくらんホーム 保育士

渡邊 静香

去年八月から、ふじ・さくらんホームのフロー

ヒマワリ笑顔を忘れず、こよのく運に沢山の愛情を注げたらと思つてます。

まだまだ未熟で迷惑をおかけする事もあるかもしれませんが、よろしくお願ひます。

たぶらんホーム 保育士

竹本 奈都美

昨年の五月からわいり

ホームで保育士としてお世話をなっています。日々、周りの職員の方や子供も運に支えてもらっているながら、多くのことを学ばせて頂っています。一人ひとりの子供とのかかわりを大切にしながら、子供も運との生活を楽しんでいきました。よろしくお願いします。

なかよし園 保育士

中原 藍香

この度、なかよし園でお世話をなすことに

なりました。中原藍香です。

毎日子どもたちからいろいろなことを教えてもらったり発見と驚きの連続です。

なかよし園での生活が子どもたちにとって樂しい時間となるように頑張つていただきたいと願っています。よろしくお願いします。

員としてお世話になつたまほ長絆花ですか。二月に短大を卒業し、社会人としても一年で、分からぬこともたくさんあります。先生方や子どもたちに助けてもう頑張つて毎日です。みんなに迷惑をおかけする事が多くあります。思ひますが、さもありま行事を通して、たくさんの方々と関わつてきましたので。よろしくお願ひます!!

員としてお世話になつたまほ長絆花ですか。二月に短大を卒業し、社会人としても一年で、分からぬこともたくさんあります。先生方や子どもたちに助けてもう頑張つて毎日です。みんなに迷惑をおかけする事が多くあります。思ひますが、さもありま行事を通して、たくさんの方々と関わつてきましたので。よろしくお願ひます!!

### 児童養護施設「鳥取こども学園」施設会計決算書

#### 収入

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減(△)額
措置費収入	242,973,000	243,322,109	349,109
補助金収入	12,659,000	12,480,274	△ 178,726
寄付金収入	269,000	299,000	30,000
雑 収 入	5,840,000	6,569,314	729,314
受取利息収入	3,000	3,111	111
積立預金取崩収入	2,500,000	2,500,000	0
前期末支払資金残高	0	16,978,105	16,978,105
合 計	264,244,000	282,151,913	17,907,913

#### 支出

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減(△)額
人件費支出	187,274,000	187,129,925	△ 144,075
事務費支出	12,885,000	12,477,882	△ 407,118
事業費支出	46,510,000	47,049,284	539,284
元利償還金支出	4,554,000	4,557,968	3,968
繰入金支出	1,085,000	1,085,000	0
固定資産取得支出	3,882,000	3,880,951	△ 1,049
合 計	256,190,000	256,181,010	△ 8,990

収入支出差引残金 ￥25,970,903－は次年度繰越



乳児院

## 鳥取こども学園乳児部

院長 田中 佳代子

先日、障がいを持った児の母から「自分が育ててもらひ今まで成長せずに泣かなかつた。ありがとうございます。」と言われ、意欲的に成長していく児と支えていくたさつた関係機関の方々に感謝しながら職員と喜びを共有しました。子どもの持つてこむ力を最大限出せる環境を提供することの大切さと子どもや保護者に支えられていた事を実感した一言でした。本年度も頑張りたつと思つますのでよろしくお願いします。

かりんホーム 保育士  
田中 あずさかりんホーム 保育士  
田中 あずさ

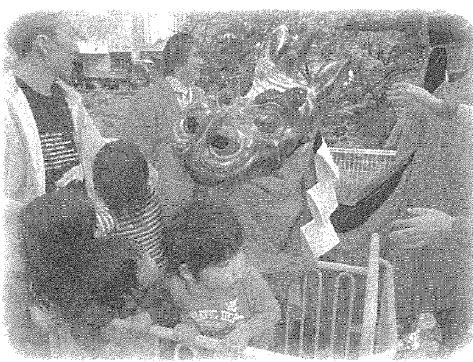
今年度からかりんホームで働いてになりました田中あずさです。職員全員で協力しながら頑張ってきましたと思っています。明るい笑顔で元気で頑張りますのでよろしくお願いします。

くらみホーム 保育士  
北村 愛未

今年度からくるみホームで働かせて顶きました。これまで未熟ですが、いつもお世話になりました北村です。わからないうちはまだ未熟ですが、これからもお手伝いと一緒に成長していきたいと思っております。よろしくお願いします。

かりんホーム 保育士  
上野 千鶴

この度乳児部かりんホームでお世話になります。今まででは幼稚園で幼児教育に携わっていました。同じくともと関わつてこく仕事ではありますましたが、分野が違うので一から勉強させて頂きました。よろしくお願いします。



## 新任職員の自己紹介

じんぐりホーム 保育士  
山根 富貴子くらみホーム 保育士  
北村 愛未

以前は児童養護施設と乳児院に勤めておりました山根です。この経験を活かしつつ子どもたちの生活の営みと一緒に積み重ねていただきたいと思います。宜しくお願い致します。

## ----- 乳児院「鳥取こども学園乳児部」施設会計決算書 -----

## 収入

(単位：円)

科目	予算額	決算額	比較増減(△)額
措置費収入	153,760,000	153,929,175	169,175
補助金収入	3,137,000	3,136,504	△ 496
寄付金収入	60,000	64,041	4,041
雑 収 入	3,020,000	3,018,409	△ 1,591
受取利息収入	4,000	6,158	2,158
積立預金取崩収入	28,500,000	28,500,000	0
前期末支払資金残高	0	9,350,767	9,350,767
合 計	188,481,000	198,005,054	9,524,054

## 支出

(単位：円)

科目	予算額	決算額	比較増減(△)額
人件費支出	133,123,000	132,657,609	△ 465,391
事務費支出	13,854,000	13,313,790	△ 540,210
事業費支出	14,762,000	14,193,865	△ 568,135
元利償還金支出	1,402,000	1,401,960	△ 40
繰入金支出	901,000	901,000	0
固定資産取得支出	12,893,000	12,893,405	405
合 計	176,935,000	175,361,629	△ 1,573,371

収入支出差引残金 ￥22,643,425は次年度繰越

夢と希望をかたちに  
子ども達に希望の  
住まいを!!

**希望館改築二コース**

こよこの希望館の子ども達と職員のみんなの夢と希望がかたちになります。本年六月に着工し、来年三月には完成予定です。今の建物の隣に一階建て三角屋根に四つのホーム。そして、別棟で新しい五つの田のホームが出来ます。生活棟が約九〇三平米で今よりや三〇〇平米近く広くなります。子ども達一人一人のお部屋もみんながぐつぐつ伸びるところも、それが広々として、田畠たりやホーム毎の連携にも工夫を重ねた子ども達と職員の合作による作品です。未来的「わかばホーム」に入つてみます。グランデ側のわかばホーム専用の玄関から入ります。ブロック長室横の廊下を通るとダイニングにあります。夕食を作つてじる職員に「ただいま」と声をかけて、その日の学校であつたことなど軽くおしゃべりをして、リビングの向かいにある田分

夕食まで、仲間と一緒にリビングで過ごします。洗濯も洗面もトイレも今よりもひと歩進んだりしてあります。ウッドドアで玄関を出て読書をすることもできます。子ども達が安心して自分の家で仲間や職員と生活する場所です。成長の一時期を「希望館で生活して良かった。」と思える希望館をかたちにつくりたいのです。

この時に希望館のスタッフの一員であることをうれしく思つていて、この時も希望館で生活して良かった。と思えるよ。一方、昭和四八年からたくさんの子ども達が生活し、卒立つて行った現在の建物を取り壊すことにならぬのは寂しい気持ちもあります。

希望館に所属で環境委員になりました。慣れない事ばかりで困惑つてばかりですが、職場の方が良い方ばかりなので頑張りたいと思います。

どうぞ宜しくお願い致します。

情短施設

**鳥取こども学園希望館**

夢と希望をかたちに  
子ども達に希望の  
住まいを!!

**希望館改築二コース**

こよこの希望館の子ども達と職員のみんなの夢と希望がかたちになります。本年六月に着工し、来年三月には完成予定です。今の建物の隣に一階建て三角屋根に四つのホーム。そして、別棟で新しい五つの田のホームが出来ます。生活棟が約九〇三平米で今よりや三〇〇平米近く広くなります。子ども達一人一人のお部屋もみんながぐつぐつ伸びるところも、それが広々として、田畠たりやホーム毎の連携にも工夫を重ねた子ども達と職員の合作による作品です。未来的「わかばホーム」に入つてみます。グランデ側のわかばホーム専用の玄関から入ります。ブロック長室横の廊下を通ると

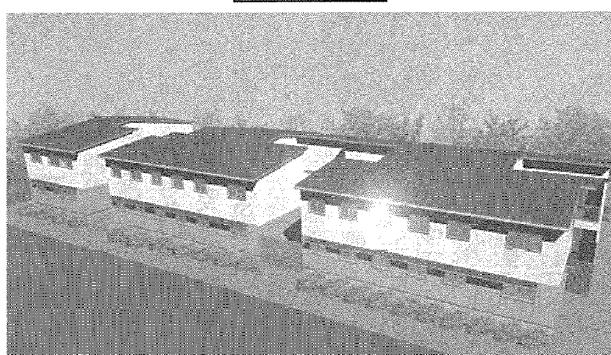
ダイニングにあります。夕食を作つてじる職員に「ただいま」と声をかけて、その日の学校であつたことなど軽くおしゃべりをして、リビングの向かいにある田分

**新任職員の自己紹介**調理員  
西尾常子

採用された事になりました。  
た。西尾です。

可愛らしさ学園の子ども達はみんな孫のもうな気がします。

希望館に所属で環境委員になりました。慣れない事ばかりで困惑つてばかりですが、職場の方が良い方ばかりなので頑張りたいと思います。

**完成予想図**

平成26年6月上旬着工、平成27年3月末完成予定

**情短施設「鳥取こども学園希望館」施設会計決算書****収入**

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減(△)額
措置費収入	190,980,000	191,334,082	354,082
補助金収入	9,096,000	8,926,322	△ 169,678
寄付金収入	120,000	119,720	△ 280
雑 収 入	2,632,000	3,588,813	956,813
受取利息収入	3,000	2,113	△ 887
積立預金取崩収入	1,320,000	1,320,640	640
前期末支払資金残高	11,345,000	12,579,514	1,234,514
合 計	215,496,000	217,871,204	2,375,204

**支 出**

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減(△)額
人件費支出	162,446,000	162,156,536	△ 289,464
事務費支出	10,606,000	10,116,354	△ 489,646
事業費支出	30,492,000	30,277,132	△ 214,868
元利償還金支出	802,000	802,180	180
繰入金支出	700,000	700,000	0
固定資産取得支出	10,450,000	10,450,000	0
合 計	215,496,000	214,502,202	△ 993,798

収入支出差引残金 ￥3,369,002－は次年度繰越

今年も、四月三〇日に新入園児三十一名を迎えて第六十四回入園式を行いました。園児数百六十四名（三歳未満児七十五名、三歳以上児九十四名）職員三十六名で平成二十六年度がスタートいたしました。

入園当初は新しい環境に不安だった子どもたちも二か月たった今では、保育者や園の様子に慣れて笑顔が見られ、元気な声が園内に響くようになりました。

鳥取みどり園ではキリスト教の精神をもとに、「明るい元気な子ども」「思ひやりのある子ども」「主体的に活動できる子ども」「仲間と共に遊びを工夫し、豊かに表現する子ども」に育つてほしいと考えています。「やつてみたい」とわくわくするような環境、「やつてみたい」とができる環境、そして自分で考えて行動できる環境により、一人ひとりに合った支援をする中で子どもが「笑顔になれる保育」をめざしてきます。

子どもたちの明るい元気な声が一年中聞かれるよう、保育園が安心、安全で自由

今年も、四月三〇日に新入園児三十一名を迎えて第六十四回入園式を行いました。園児数百六十四名（三歳未満児七十五名、三歳以上児九十四名）職員三十六名で平成二十六年度がスタートいたしました。

入園当初は新しい環境に不安だった子どもたちも二か月たった今では、保育者や園の様子に慣れて笑顔が見られ、元気な声が園内に響くようになりました。

鳥取みどり園ではキリスト教の精神をもとに、「明るい元気な子ども」「思ひやりのある子ども」「主体的に活動できる子ども」「仲間と共に遊びを工夫し、豊かに表現する子ども」に育つてほしいと考えています。「やつてみたい」とわく

## 「笑顔になれる保育」 をめざして

園長 田 別 陽 子



保育士

岩 田 幸 子

昨年の八月から鳥取みどり園で働いています。「保育園、楽しかったな」と感じてもらえたらしいな、と思いながら子どもたちに負けないくらい元気いっぱい頑張りました。

### 新任職員の自己紹介

分を表現できる居心地のいい場所になるようにしておねがいたことを願っています。四年ぶりのさき組の担任をさせていただいくと、またもたらが安心できるようになります。子どもたちが安心できるよう存在になれるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。

保育所

## 鳥取みどり園

保育士

西土井 めぐみ



保育士

小 島 倫 代

わくわく子育て支援センターにやつてくる子どもたちと接し、成長を間近で見られることがあります。利用者の皆さんに心地よい時間を過ごしてもらえるのが、努力していきます。

保育士

谷 口 加奈子

ほじめまして一ヶ月か  
りみどり園で働いている  
谷口です。園の子どもたちにわが子のように愛情をたっぷり注ぎながら共に育つていただけたらと思っております。どうぞよろしくお願いします。

園で働きさせていただっこ  
となりました。子どもたちと一緒に笑  
顔ひとつで過ごしていただきたいと思いま  
す。よろしくお願ひします。

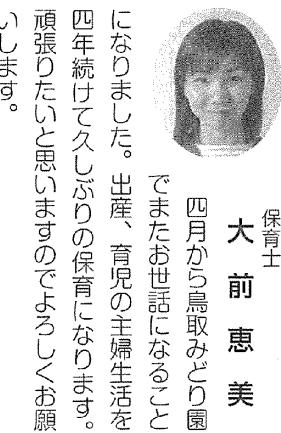
看護師

生 田 祥 代



四月から鳥取みどり園でまたお世話になることになります。出産、育児の主婦生活を四年続けて久しぶりの保育になります。頑張りたこと願っています。どうぞよろしくお願いします。

四月から鳥取みどり園でまたお世話になることになります。出産、育児の主婦生活を四年続けて久しぶりの保育になります。頑張りたこと願っています。どうぞよろしくお願いします。



保育士

大 前 恵 美

わくわくするような環境、「やつてみたい」とができる環境、そして自分で考えて行動できる環境により、一人ひとりに合った支援をする中で子どもが「笑顔になれる保育」をめざしてきます。

子どもたちの明るい元気な声が一年中聞かれるよう、保育園が安心、安全で自由

## 保育所「鳥取みどり園」施設会計決算書

### 収 入

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減(△)額
運営費収入	130,778,000	130,807,610	29,610
補助金収入	19,318,000	19,489,773	171,773
子育て支援ｾﾝﾀｰ委託事業収入	7,297,000	7,297,000	0
利用料収入	670,000	743,150	73,150
雑 収 入	2,086,000	2,027,038	△ 58,962
受取利息収入	5,000	1,718	△ 3,282
寄付金収入	180,000	182,400	2,400
積立預金取崩収入	5,594,000	5,594,000	0
前期末支払資金残高	0	440	440
合 計	165,928,000	166,143,129	215,129

### 支 出

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減(△)額
人件費支出	133,625,000	133,781,741	156,741
事務費支出	9,109,000	9,071,897	△ 37,103
事業費支出	18,480,000	18,512,485	32,485
固定資産取得支出	1,086,000	1,085,900	△ 100
元利償還金支出	3,034,000	3,034,276	276
繰入金支出	594,000	594,000	0
合 計	165,928,000	166,080,299	152,299

収入支出差引残金 ￥62,830-は次年度繰越

診療所

## HJNの発達クリニック

進化しつつも、  
ぶれず変わらず

～改めて思つ、

【園長・藤野興一】の  
すゝめ

院長 川口孝一

早いもので、クリニックが開設されてから、四年が経ちました。「大過無く」と語じたことになりますが、この間にはいろいろなことがあります。反省・謝罪の連続で、今現在も自身の中の罪悪感、不全感との闘いながら毎日です。それでもここまで来られたのは、多くの方々の理解（時には強制）に承諾して頂くこともあります。感謝しておひき。ありがとうございます。

思ひ起しけばクリニックの始まりは、昭和六十三年（一九八八年）の鳥取へも学園・現常務理事・園長・藤野興一（以下、園長）との出会いからです。その年より（当時、国立療養所鳥取病院の常勤医でした）、嘱託医として鳥取へも学園に毎週半日出向くようになりました。園長の書つ『不幸の会』への入会と書の記念すべき年です。『不幸の会』とは、ほなはだ失礼な書にただと思ひのですが、この言葉は不思議なことに園長が

發するとい、HJNの世界に闊わる者の仕事を超えた覚悟と誇りが親しみ（仲間）も持つて感じられます。園長は幼少時より学園の子どもたちと生活を共にして来ていますが、当時両親が居られない子どもたちが多く中、自分には両親が居ないことが劣等コンプレックスだったそうです。ですから鳥取に帰つて来て今の職に就く時は、「志願兵」として再びの子どもたちと共に生活していくことを覚悟したそうです。仏教で書つ『慈悲』とは、「あわれみ、うつくしむら」と解されるのが多い様ですが、「共に嘆き悲しむ」と言う說もあります。後者の意味での『慈悲』ですが、『不幸の会』なのだと思つます。園長は私のことを外の人に『不幸の会のメンバーの…』と紹介してくれることがありますが、小さな誇りと喜びを感じます。園長との出会いがなければ、このクリニックや今の自分は無かつたと思います。園長に会つて失つた物も多くあります。しかし、『普通』の医師では得られなかつたであらの経験と喜びをたくさん得ることもできました。人生は人との出会いによって変わり作られて行くものだと書つことを実感しています。

先日春休みで帰省してクリニックに顔を見せてくれたのが、ドクタ「明日、ママがいな」の抗議の記者会見に臨む園長を見て、「全然変わらんなあー、日曜礼拝の時と同じ。わざわざ」と。確かにすこしと思ひます。園長は「でも、いつでも変わらませよ。園長は」「でも、フォーマルな席でも（行儀悪いの）、時

には他人のぶりをしたくな」ともありますが）。横浜・寿町で日雇いのホームレスのおっちゃんたちとセツルメント活動をしていた頃も、全国児童養護施設協議会会長として日本全国を飛び回っています。園長のぶれない、変わらないとが劣等コンプレックスだったそうです。HJNの前のことの子の最善の利益を常に想ふ、「最後まで決して見捨てな」と書つ姿勢です。しかも「当たり前の事の様に、わざわざなく」それをしているのです。私には到底まね出来ません。「やひはなぐ」と書つましたが、「このもの最善の利益」のための社会活動はそこではありません。甚だアクティブラ（積極的）、アグレッシブ（攻撃的）で時には法律ぎりぎりの所までもやつてしまいますが、不可能を可能にして行きます。誰も止められません。

何となく園長の追悼文の様になつてしましましたが、生前に造る「生前墓」も、仏教的には「寿陵」とも書いて、実はめでたく縁起がいいこととされてくるようですし、「亡くなる前に園長にも私の思いを伝えておきたくて（面と向かっては照れ臭くて言えません）、この紙面を頂くことにしまった。特に最近生き急ぐかのようになつて精力的に活動されている園長を見ると健康状態が心配になります。後も少しあが成長し「やひはなぐ」と許可するまで長生きして頃かないといけません。園内医師の立場で、園長を敬愛する人たち（勿論私もですが）を代表しての忠告です。「田舎」、せめて思つて六、七割だ。

## 診療所「こころの発達クリニック」施設会計決算書

## 収入

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減(△)額
医業収益	28,345,000	28,667,967	322,967
医業外収益	90,000	98,796	8,796
前期末支払資金残高	618,000	7,260,855	6,642,855
合 計	29,053,000	36,027,618	6,974,618

## 支 出

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減(△)額
医業費用	27,535,000	27,566,699	31,699
医業外費用	18,000	18,000	0
借入金支出	1,500,000	1,500,000	0
合 計	29,053,000	29,084,699	31,699

収入支出差引残金 ¥6,942,919-は次年度繰越

「升高等」は不安がつむぎの。ひとこえ施設では、交代の勤務です。二十四時間の子育てはもっと大変なのだと感じます。「大変ですねえ」「がんばらへよ」と慰め励ますことも大事ですが、イガとふう時に援助の手を差し伸べる」とも大切です。私達の支援センターでは、相談の他に実際に子育て支援の出来る支援センターを田舎してあります。ショート・トライバイタルステイの担当（すみれホーム）、子どもたちの虐待防止やネットワーク鳥取の養育支援訪問事業と連携して、養育支援を相談だけでなく実際のお手伝いと連携しております。また、実務者会議を通じて鳥取市こども発達・家庭支援センターとの連携も軌道に乗つてきました。地域の養育支援の拠点として里親を待つてらす子ども達や不登校児への対応等、子ども達のそれそれに私達の手と声が届くところの丁寧な関わりを大切にしてこられたこと思います。ひとつストーリーが終わると次のストーリーが待つてお待ちます。これって子育てがなかなかお感じします。



すみれホーム 保育士  
大崎 春智

四田さんの、すみれホームでお世話になつてしまふ。子どもたちはかわいい、ラックとして、日々楽しんで過ごせるよう、身近にいる大人の一人として、精一杯努力と工夫を重ねていただきたいと思つてあります。あた、実務者会議を通じて鳥取市こども発達・家庭支援センターとの連携も軌道に乗つてきました。地域の養育支援の拠点として里親を待つてらす子ども達や不登校児への対応等、子ども達のそれそれに私達の手と声が届くところの丁寧な関わりを大切にしてこられたこと思います。ひとつストーリーが終わると次のストーリーが待つてお待ちます。これって子育てがなかなかお感じします。



すみれホーム 児童指導員  
山岡 阳子

「升高等」は不安がつむぎの。ひとこえ施設では、交代の勤務です。二十四時間の子育てはもっと大変なのだと感じます。「大変ですねえ」「がんばらへよ」と慰め励ますことも大事ですが、イガとふう時に援助の手を差し伸べる」とも大切です。私達の支援センターでは、相談の他に実際に子育て支援の出来る支援センターを田舎してあります。ショート・トライバイタルステイの担当（すみれホーム）、子どもたちの虐待防止やネットワーク鳥取の養育支援訪問事業と連携して、養育支援を相談だけでなく実際のお手伝いと連携しております。また、実務者会議を通じて鳥

と回りだる思ひます。私達には、子ども達のより無限の可能性があるかも。私達が皆でひとと一緒に、子ども達と一緒に成長出来ることは、大きな喜びです。△来所相談 平日 午前九時～午後六時（平日午前〇時以降、土日祝日も緊急△電話相談 平日 午前九時～午後十一時（場合対応します）

## 児童家庭支援センター「希望館」

所長 西井啓一

### 新任職員の自己紹介

すみれホーム 児童指導員

山岡 阳子

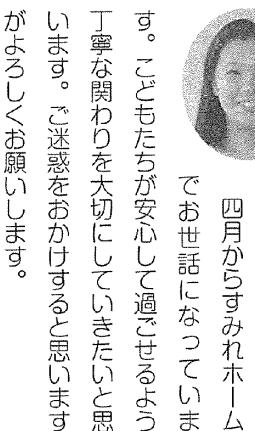
里親支援ひとつでは、里親に係るむちざまな研修の実施、里親会事務局の運営、里親サロンなどを行つてもらいますが、今年度は新しい試みとして、普及啓発フォーラムの実施を計画しています。著名の方の講演をメインに据え、子どもが楽しめるプログラムを多く盛り込んだ、いわば「お祭り」のよつたイベントを考えています。

里親制度について様々な場所でお話をさせていただいているのですが、「触れてはいけない話題、わざと隠すものだと思つてられた」といった感想を聞きます。また「里親になるのは敷居が高」いといったイメージもあります。一般の方には、制度についてまだまだ知られていないのが現状です。里親を知つてもらい、まずは興味をもつてもらいたいとを目的としています。

## 里親支援機関

### 里親支援ひとつ

このイベントは、今年の秋頃の開催を予定してお待ちます。多くの方にご来場いただけないかなイベントにしたかったと思っていました。どうせたがが安心して過ごせるよう丁寧な関わりを大切にしてこられたこと思います。ひとつストーリーが終わると次のストーリーが待つてお待ちます。これって子育てがなかなかお感じします。



すみれホーム 保育士  
大崎 春智

## 子ども家庭支援センター「希望館」施設会計決算書

### 収入

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減(△)額
補助金収入	12,749,000	12,749,000	0
繰入金収入	2,573,000	2,128,268	△ 444,732
合 計	15,322,000	14,877,268	△ 444,732

### 支 出

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減(△)額
人件費支出	13,300,000	13,271,060	△ 28,940
事務費支出	2,022,000	1,606,208	△ 415,792
合 計	15,322,000	14,877,268	△ 444,732

収入支出差引残金 ￥0

## 新任職員の自己紹介



事務員兼相談員

秋口美智子

四月一日からお世話を

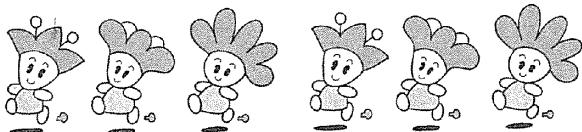
なっています。

里親支援機関として里親制度の普及啓発はもとより、里親の支援、研修等による資質向上を図っていただけますように、お子は自分自身が勉強して、実際に動いてきましたと思つております。

鳥取フレンド・スマイル  
総責任者  
山中友子

鳥取フレンドは、平成二十五年度女子四名（内一名はステップハウス利用）、男子二名の計六名でスタートしました。女子の入寮者は二名、退寮者は三名（内二名は二十五年度入寮者）となりました。

男子の入寮者は二名で退寮者も二名。男子二名の計六名でスタートしました。女子の入寮者は二名で退寮者も二名。男子の入寮者は二名、退寮者は三名（内二名は二十五年度入寮者）となりました。男子二名はスティップハウス利用）の計七名です。そして、平成二十六年度は女子二名の入寮があり、男子二名、女子五名（内二名はステップハウス利用）の計七名でスタートしています。



自立援助ホームを利用することに変わったよにも思いますが、本人にとって一大事で、本人の状況には関係なく「自立」を強調されてくることに変わりはありません。それは言つても入寮して落ち着いてみると、それまで本人の中で積み残している要求を少しあり出しきりて、恋愛に走つたり、職員に甘えたりします。一緒に生活するひとと、話し合

**自立援助ホーム  
鳥取フレンド  
鳥取スマイル**

(鳥取フレンド)

じを通して自立を教えてもらお。

あた〇〇、〇〇」つづけて比較的最近になりました。定員も男子六名にしておりアフター支援事業「ひだまり」や出身施設の職員さんがかなり関わっています、関わりざるを得ない現状があります。生活から身をなけばなりが、社会資源の活用や様々な機関との連携が急務となりてます。

今年度より鳥取フレンド寮長を内藤さんへ交代することになりました。新寮長として内藤さんは、2年間のフレンドでの経験とその後のフレンド、スマイルへのボランティアとしての関わりから客観的な視点をもつて他機関との連携を取る事や発言力を期待してます。

これまで自立援助ホームが続けられてじるは、多くの方の理解、支援があつたことがあります。開設時の理念を忘れず、スタッフ一同勤めてまいるますので、これまでと変わりなく理解、支援をお願い致します。

(鳥取スマイル)

鳥取スマイル 寮長  
田村崇

今年度からこれまで九年続けてきた倉吉市関金町での自立援助ホーム「倉吉スマイル」が、自立援助ホーム部門の機能

強化のため鳥取市西町二丁目に移転し、「鳥取スマイル」として運営していくことになりました。定員も男子六名にして、一人一人の子供たちに、これまで以上に深く関わらながら支援していかる体制となりました。また、今まで同じ西町でもむかわら、法人の各施設との連携もしてきました。また、子供たちの最善に深めていく、子供にとっての最善

の支援ができるものにしてもらお。

今年度は頼む一冬の生活をスタートさせました。子供にとって我々スタッフ」といつても、新しい環境の中での生活を落ち着いた雰囲気で笑顔の絶えなし、あたりまえの生活を日々心がけていきたいと思つてもらお。

今後ともご支援よろしくお願いいたします。

ゆつたりと落着いた雰囲気で笑顔の絶えなし、あたりまえの生活を日々心がけていきたいと思つてもらお。

**鳥取フレンド・鳥取スマイルの体制強化について**

鳥取フレンド 審長  
内藤直人

私はとても恐縮ですが、六年ぶりに鳥取フレンドに戻つて参りました。私がいた

これは今の建物ではなく、築七十年の建物で居室も隙間風が入つてゐるため皆で寒い思いをしながら冬を乗り越えてきたことを覚えています。今の建物は空調も各部屋に完備されていて、大変過ごしやすくなつたことを喜ばしく思つてゐる反面、以前の建物でしか出来なかつた厳しい生活を乗り越える工夫や自立したときに得られる快適さは失われてゐるのではないかとも感じています。

さて、今年度よりスマイルが鳥取市に移転して参りました。フレンドからも近い距離にあり、自立援助ホーム部門として密な連携が可能になりました。体制についてても、①総括寮長の配置、②事業務・入所窓口の一元化、③児童養護施設をはじめとした関係各機関との連携強化等、より手厚い運営体制の構築を検討しているところです。また県から体制整備の補助金が加算され、それぞれ一名ずつ職員が増え、各ホームの体制もより厚いものになつております。

ただ、前述のように良くなつたと感じていても、実際に生活をしている子どもたちが自立を目指すにあたつて意味のある中身でなければなりません。特に自立援助ホームで生活する子どもたちにとっては社会の中で不適応状況があつながら、それでもなんとか折り合いをつけて



四月から鳥取スマイルで「子どもたちと生活をはじめています。ホーム名のようにな」「スマイル」を忘れず、笑顔の絶えない生活を子どもたちと一緒に送りたいです。よろしくお願いします。

さて、今年度よりスマイルが鳥取市に移転して参りました。フレンドからも近い距離にあり、自立援助ホーム部門として密な連携が可能になりました。体制について

をはじめとした関係各機関との連携強化等、より手厚い運営体制の構築を検討しているところです。また県から体制整備の補助金が加算され、それぞれ一名ずつ職員が増え、各ホームの体制もより厚いものになつております。

この建物ではなく、築七十年の建物で居室も隙間風が入つてゐるため皆で寒い思いをしながら冬を乗り越えてきたことを覚えています。今の建物は空調も各部屋に完備されていて、大変過ごしやすくなつたことを喜ばしく思つてゐる反面、以前の建物でしか出来なかつた厳しい生活を乗り越える工夫や自立したときに得られる快適さは失われてゐるのではないかとも感じています。

これは今の建物ではなく、築七十年の建物で居室も隙間風が入つてゐるため皆で寒い思いをしながら冬を乗り越えてきたことを覚えています。今の建物は空調も各部屋に完備されていて、大変過ごしやすくなつたことを喜ばしく思つてゐる反面、以前の建物でしか出来なかつた厳しい生活を乗り越える工夫や自立したときに得られる快適さは失われてゐるのではないかとも感じています。

今年度から武安純子さんが鳥取スマイルの新スタッフとして加わりました!

### 新任職員の自己紹介

今年度から武安純子さんが鳥取スマイルの新スタッフとして加わりました!

保育士  
武安純子

### 自立援助ホーム「鳥取フレンド」施設会計決算書

#### 収入

(単位:円)

科目	予算額	決算額	比較増減(△)額
措置費収入	21,744,000	21,764,477	20,477
補助金収入	231,000	303,450	72,450
寄付金収入	98,000	97,900	△100
利用料収入	1,133,000	1,222,167	89,167
雑 収 入	420,000	414,395	△5,605
受取利息収入	1,000	1,671	671
前期末支払資金残高	0	5,820,849	5,820,849
合 計	23,627,000	29,624,909	5,997,909

#### 支出

(単位:円)

科目	予算額	決算額	比較増減(△)額
人件費支出	16,217,000	16,157,598	△59,402
事務費支出	2,284,000	2,169,643	△114,357
事業費支出	2,483,000	2,360,050	△122,950
繰入金支出	129,000	129,000	0
積立預金積立支出	0	2,400,000	2,400,000
合 計	21,113,000	23,216,291	2,103,291

収入支出差引残金 ￥6,408,618-は次年度繰越

### 自立援助ホーム「鳥取スマイル」施設会計決算書

#### 収入

(単位:円)

科目	予算額	決算額	比較増減(△)額
措置費収入	18,530,000	18,530,416	416
補助金収入	99,000	99,000	0
寄付金収入	102,000	101,900	△100
利用料収入	468,000	468,000	0
雑 収 入	180,000	181,000	1,000
受取利息収入	1,000	393	△607
繰入金収入	500,000	500,000	0
積立預金取崩収入	89,000	88,984	△16
前期末支払資金残高	0	74,604	74,604
合 計	19,969,000	20,044,297	75,297

#### 支出

(単位:円)

科目	予算額	決算額	比較増減(△)額
人件費支出	14,066,000	13,923,611	△142,389
事務費支出	2,092,000	2,414,047	322,047
事業費支出	3,311,000	3,091,583	△219,417
繰入金支出	105,000	105,000	0
合 計	19,574,000	19,534,241	△39,759

収入支出差引残金 ￥510,056-は次年度繰越

**地域若者サポートステーション事業  
「とっとり若者サポートステーション」  
施設会計決算書**

※精算報告額

科 目	収入・支出額	備 考
厚生労働省委託費	26,787,072	体制費、活動事務費
鳥取県委託費	5,515,567	体制費、活動事務費、事業経費

(単位：円)



**地域若者サポートステーション事業  
「とっとり若者サポートステーション」**

**サポステ塾始めました!!**学校連携推進リーダー  
**塙 田 悠**

とっとり若者サポートステーションが開所して七年目となりました。二十五年

とっとり若者サポートステーション事業

**サポーステ塾**

度は学校との連携を重点的に行い、定期訪問を行う学校数が増えたことに伴つて、学校からの紹介で来所される方も増加しています。

また、今年度より、鳥取県の新たな委託事業として「サポステ塾」を行います。

社会に出るための基礎的な学力（漢字の読み書き、計算など）、社会人としてのコミュニケーションスキルのステップアップを必要としている十五歳から三十九歳の方に対して、勉強の方法を一緒に考え、学習や練習のサポートを行います。

さらに、四月より新しくスタッフを迎えたので、紹介します。

**新任職員の自己紹介**

心理カウンセラー

**井 島 梨 恵**

はじめまして。四月か

らのとっとり若者サポートステーションで勤務しております。

四月に行ったグループワークでは、鳥取市街地を散策したり、青島に行き、ウォーキングをしたりしました。桜などがきれいに咲いており、春を満喫することができました。

今後も一人一人に合った、多くの人に必要なところへお手伝いできるよう活動や支援を行いたい

**地域若者サポートステーション事業  
「よなご若者サポートステーション」**

総括コーディネーター  
**山 田 香 子**

よなご若者サポートステーションはこ

の春、開所一年目を迎えました。おかげもあり毎月、少しずつではありますが、相談者も新規登録者も順調に増えています。

**地域若者サポートステーション事業  
「よなご若者サポートステーション」  
施設会計決算書**

※精算報告額

(単位：円)

科 目	収入・支出額	備 考
厚生労働省委託費	21,537,785	体制費、活動事務費
鳥取県委託費	6,957,342	体制費、活動事務費、事業経費

と思つてます。まだまだ未熟者で、ご迷惑をおかけすることがあるかも知れなじですが、笑顔で精一杯頑張ります。どいのもよろしくお願い致します。

今年度はさらに地域に密着した支援が展開できるよう、関係機関とのつながりを深め、まだ支援が行き届いていない地域に赴き、利用者のニーズに応える限り相談や、ご家族のための相談も受け付けております。

対応してます。ご希望に合わせて訪問相談や、ご家族のための相談も受け付けます。

障がい福祉事業

## はまむら作業所

はまむら作業所は、この四月に障がい福祉事業に携わり、三年目をむかえる事ができました。今も変わらず、はまむらの地域の皆さん、関係者の皆様の絶え間ない「愛」、ご支援の賜物とスタッフ一同感謝しております。本当にありがとうございます。

本年は、就労支援員や生活支援員を追加配置し、利用者さんへの「就労移行支援事業」を開始致しました。具体的には、一年をめぐり、利用者さんの一般就労を田舎してこくる事業です。

開設より実施している就労活動（農作業その他の活動等）だけでなく、就労力リユーフォームによる支援内容を盛り込み、まだ今まで以上に個別のニーズやその支援を充実させていきます。一人ひとりのスキルアップや支援の充実を図り、また、利用者本人や御家族様、各相談機関関係者様、障がい者就労支援の関係者様と協力し、「働く事」「生活し続ける事」の意味やその実践を応援してまいりました

本年より、配置された学園の職業指導員、ひだまりの就労支援員との連携も充

実させ、就労支援の充実を法人チーム一丸となり図ります。  
今後ともはまむら作業所の応援、実習や就労体験等の御協力、そして就職への御協力よろしくお願い致します。利用者さん、スタッフ共々精一杯努めてまいります。

### 新任職員の自己紹介

就労支援員  
山本功美

四月から、はまむら作業所で就労支援員として働かせていただいている。

自然豊かな土地で、地域に溶け込み、住民の方に支えられた作業所だと感じています。野菜を育てる中で、自分たちが植えたものが、芽を出し、花が咲き、実のなる喜びを味わしながら共に働くことで、心の中で困っている事、わかり合える関係を築きたいと考えています。

生活支援員  
大久保 加代子

この度、はまむら作業所でお世話になる事になりました、大久保です。はまむら作業所のみなさんと力を合わせて、一生懸命頑張ります。

張つてこれまでお手のじ、もうじくお願い致しある。

生活支援員  
岡田敦

私の大好きな曲の一つに、マイケル・ジャクソンの「ビールガワールド」という曲があります。鳥取ごじも学園の理念を新任研修のとき聞き、その時に似たカルチャーショックを受けました。

この感覚を大切に、私はまむら作業所共々よろしくお願い致します。



### 「はまむら作業所」施設会計決算書

#### 収入

(単位：円)

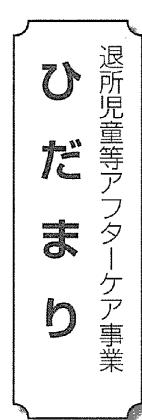
科目	予算額	決算額	比較増減(△)額
就労支援事業収入	797,000	819,647	22,647
福祉事業収入	5,923,000	5,791,115	△ 131,885
(別掲) 練習金収入	5,397,000	5,525,014	128,014
施設整備等補助金収入	131,000	131,250	250
合 計	12,248,000	12,267,026	19,026

#### 支出

(単位：円)

科目	予算額	決算額	比較増減(△)額
就労支援事業支出	1,328,000	1,284,616	△ 43,384
福祉事業支出	10,657,000	10,719,910	62,910
固定資産取得支出	263,000	262,500	△ 500
合 計	12,248,000	12,267,026	19,026

収入支出差引残金 ￥0



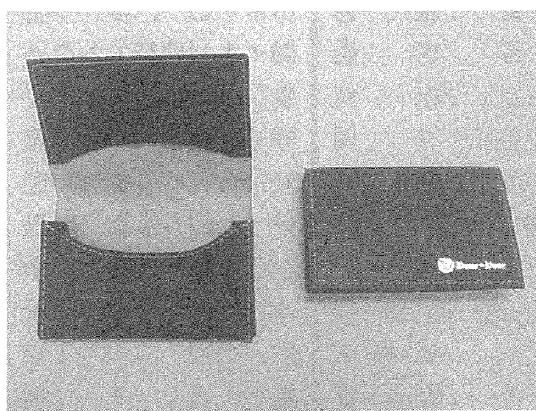
## 卒園生記念品贈呈

二十五年三月一日・八日に鳥取県内の児童養護施設・情緒障害児短期治療施設・自立援助ホームをレインボーズのスタッフと訪問して、卒園・退寮される十九名の方にひだまり・レインボーズのパンフレットと記念品を贈呈しました。

記念品は例年のケントに加えて、今年は、革工房Dear Deer石井さんより鹿革名刺入れの寄贈を受け、贈呈しました。

石井さんは、以前より児童養護施設の子ども達に何か出来ることはないかと考えておられ、知人の児童相談所職員の方を介して申し出を受けました。

石井さんより頂いたメッセージを紹介させていただきます。



## 退所児童等アフターケア事業「ひだまり」施設会計決算書

### 収入

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減(△)額
補助金収入	7,350,000	7,350,000	0
助成金収入	100,000	100,000	0
寄付金収入	117,000	454,609	37,609
雜 収 入	133,000	180,381	47,381
合 計	7,769,525	8,084,990	384,990

### 支 出

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減(△)額
人件費支出	6,114,379	5,907,139	△ 207,240
運営費支出	1,585,621	2,177,851	592,230
合 計	7,700,000	8,084,990	384,990

収入支出差引残金 ¥0

この名刺入れは若桜町で書獸として駆除された鹿の命を無駄にしない為、又、その大切な命を地域の資源として活用出

## 【鹿革名刺入れ】

□□□□□□□  
石井 健治

来ないか、と細々取り組みの中から生まれました。  
人間の命も動物の命も、命に変わりはありません。  
ただ残念ながら、人間が中心のこの世の中で人間生活に害を及ぼし、環境に被害を与える鹿については駆除をせざるをえません。

ただ、その大切な命を有効に活用し、利益の一部を地域へ還元する事により、鹿の命も無駄にならないのではと想っています。

同じ生き物ではあるのですが、人間には一人一人大切な名前があります。名前は自分で選んで決める事は出来ません

この鹿革製品は、名刺入れとはなつていますが、別に名刺にこだわる事はありません。ここに自分の名前のついた物を入れてもらい、使う度に自分の名前の大切さ、命について思い出してもいいだけじゃ無いのか。

まだまだ高級ブランド品の様なクオリティーはありませんが、作り手が一つ一つ大切に作っています。末長く愛用してもらいたいです。

が、親から最初にもらった大切なプレゼントです。中には自分の名前が嫌いな人もいるかもしません。でも名前を変えた事は出来ません。

大切に大切にすることです。

**当学園事業へのご寄付  
後援会へのご加入に  
感謝申し上げます。**

前回報告以降、今まで、ご寄付いただいた方々、  
後援会に賛同（会費納入）していただいた方々は、  
下記のとおりです。

心より感謝し、ご報告申し上げます。

**寄付者 (2013.11.23 ~ 2014.5.15)**

敬省略

氏名	氏名	氏名	氏名
菜の花総合法律事務所	川口明子	林義雄	市谷年弘
田村明子	福寿みどり	濱田久美	小谷祐司
土江浜代	大谷恭一	奥野隆一	浅野和子
渡邊哲次	前田悦子	草野雅昭	川口孝一
藤本奎吾	杉村英子	江谷孝明	(有)イナバ葬祭センター
松本熏	小竹原寛	(株)中井脩	竹下敏子
秋崎るり子	叶原土筆	植田望	(有)葡萄家
岸律子	梅里伸正	渡辺隆夫	幾野裕昭
谷口尚子	太田法律事務所	太田正志	福嶋喜代子
浜田素子	平野正子	医療法人さとに田園クリニック 理事長 太田匡彦	ゆうわ総合法律事務所
磯田教子	タニグチ・ヘアサロン	谷口義明	中嶋哲一
医療法人社団 荻原医院	広谷笑子	鳥取医療器(株)	中船山一章
三木康二	鳥取商事株式会社	沖かね子	豊谷福孝
池成孝昭	加納浩	正林督	本里道子
朝倉通憲	梅澤潤一	東邦	今藤正文
森澤直義	岸惠理	岡村俊作	藤本禎裕
奥羽尾徳行	乾医	松田章義・悦子	一子眞
谷田耕自	天徳寺	竹下明彦	井上田福
木村宏	高橋昌文	齋藤明	高橋静江
口登貴子	株さんれいフーズ鳥取支店	高草あすなろ	浦上信重
小橋房子	柴田和仁	松永陽	駒井上聰
福島庸二	藤内正樹	野田俊秀	池口一マ
大同端子製造株式会社	亀本良一	安田俊義	内海鳥取店
巻田豊貞	竹本薰	澤田孝義	藤井敏江
川上廣枝	光由紀江	島村ジョー	内海ひろみ
山本博	百村清	小羊教会代表 市川益子	藤古瀬一
鳥山玲子	仁保統	西村建次	濱川潤一
岡田武	藏本美知子	湯村正仁	本英機
田中和子	中川康恵	井上千仁・恭子	矢久間一子
(医)たなか小児科医院	武安泰雄・美知子	盛田和子	県民カレッジ学友会 土曜サロングループ
田中儀衛	上村優子	須崎俊雄	山下孝子
柏女靈峰	松原千恵子	河田瑛子	慈眠寺
林敬二郎	株千代エンジニアリング	石井衛	タグチレディースクリニック 田口俊章
（㈲）家電のきのした 木下敏明	増田千尋	白井道子	小原隆三
	入江一枝	杉森忠篤	池田晴隆

氏名	氏名	氏名	氏名
富山佳代	あいホーム工房	伊達直人	小谷京子
鳥取友の会	新矢櫛夫	船井武彦	光田澄子
山根健太郎	鳥取市立城北小学校PTA会長 吉澤春樹	半田卓實	齋藤基・春代
(有)谷口製麺	雨河一就	谷詰万寿子	(株)丸八真綿販売
松本剛典	中川正道	坂根政代	大倉幸雄
鳥取教会シオン会	相見園臣	宮崎進	日本基督教団 鳥取新生教会
グロースの会	安達裕見子	安岡弘起	鳥取県労福協東部支部
森本志津江	岩田美代子	柴田隆嗣	村上 収
3Hの会	コールおもかげ	加藤和徳	西伯更生保護女性会
国際ソロプロミスト鳥取	石川省三	妙元寺明里好弘	福田明彦
道盛文博	田村宏	前嶋佐保	(有)開拓
中西敏	松岡京子	小原知子	(有)赤山建築設計事務所
横山房子	紀平由美	堀内苑生	鳥取みどり園
齋藤光實	石田文三	宮下知恵子	楽天生命保険
藤井重明	岩広紳二	塙澤洋子	小林悟
長谷賢二	井口王生	岩渕明美	鳥取県教職員組合東部支部
山中友子	近藤明	市川元子	やまこう建設(株)
松村栄子	河本充弘	スリーバー鳥取店	石田恵子
磯江・角野・村岡	木村信行	浅田悦子	三田三香子
ホットほっとクラブ	曾我修道	日本キリスト教団 米子教会	平野辰郎・和江
木村肇	酒巻佐代子	中山小児科内科医院	吉田由喜江
高橋伊佐夫	鳥取ワシントンホテルプラザ	日本基督教団 鳥取教会	福士久美子
原田澄夫	前田医院	田中淳夫	丸山順子
田中工業株式会社	井上耕介	亀谷政司	谷垣由紀恵
岩宮緑	歳末チャリティーベル大会実行委員会	(株)徳田商店	他無名氏
藤原雅夫	愛真幼稚園	水本クリニック 水本清	
久松伊吹植物園	山根茂	生田百合子	
小椋孝昭	㈱ヤマネ機材	(有)ワールドワン	
谷口香与子	北室育子	岩崎陽一	
植田公平	日本キリスト教団 用瀬教会	㈲農業者年金基金 広田道夫	
田村明長	芹沢美保	日本キリスト教団 上井教会	
木本裕治	西浦公子	河内会	
信原脩	田中球英・森脇美恵	鳥取ライオンズクラブ	
中山健二	山白史子	竹内内科医院	
社会福祉法人 あけの星会	山本斎	聖喧寮	
水谷昭二	山根章明・憲恵	古田操子	
尾崎淑子	松本昌治	畠山博史	
西本美千恵	トットリアフトピア協会	竹内瑞穂	
清水雅彦	スーザン・なつみ	吉田裕治	
大平千恵子	淡交会 鳥取青年部	東原由加子	
中村建築	藤野興一	片岡俊子	

## 物品寄付者 (2013.11.21 ~ 2014.5.15)

敬省略

氏名	氏名	氏名	氏名
パンドラの箱	明治安田生命	橋本	三芳順子
UFO扇町店	地方紙正月連合企画係	岩本純子	立五2区町内会
スリーバー鳥取店	天然海水いけす海陽亭	日本鏡餅組合	鳥取西地域包括支援センター
UFO秋里店	桑本茂雄	岩澤明弘	イオン津ノ井店
フードバンク鳥取みもざの会	森田麻利	櫛竹中工務店安全衛生協力会	岩渕朋美
UFO安長店	山本正明	宮ノ下小学校5年生	光琳グループ猪口吉野
市谷年弘	福政容子	福田恭子	鳥取鶏卵販売株
大隣寺	えがお	敬愛高校Sクラブ	フィリップモ里斯ジャパン株
鳥取更生保護女性会	前田厚彦	修立地区老人クラブ連合会	田村宏
徳田商店	大樹寺	鳥取県中小企業団体中央会	中村博
福田眞	全国シャンメリ一協同組合	浅井慶紀	江崎グリコ株
谷詰和史	修立小学校	黒川和子	無名氏
ヤッホーキッズ事務局	倉元麻美	皆楽園	

## 平成25年度 鳥取こども学園後援会収支決算書

自 平成25年4月1日

至 平成26年3月31日

(単位:円)

科目	当年度	前年度	比較増減(△)額	摘要
後援会費	285,000	400,000	△ 115,000	48件(前年度55件)
貸付金返済	0	220,000	△ 220,000	
雑収入	295	240	55	預金利息
前期繰越金	1,281,560	710,250	571,310	24年度より
合計	1,566,855	1,330,490	236,365	

## (支出)

(単位:円)

科目	当年度	前年度	比較増減(△)額	摘要
本部会計へ寄付	0	0	0	
手数料	48,495	48,930	△ 435	郵便局振込手数料
児童支援	76,350	0	76,350	部活支援、高校生の進学に向け学習塾費用支援
貸付金	0	0	0	
雑費	0	0	0	
合計	124,845	48,930	75,915	

収入支出差引残金 ￥1,442,010-は次年度へ繰越

## 会費・寄付金は下記へお願いします

鳥取こども学園後援会事務局: 〒680-0061 鳥取市立川町5-417 鳥取こども学園内  
☎(0857)22-4206・21-9551 FAX 23-0242

振込口座名義: 社会福祉法人鳥取こども学園 理事長 尾崎淑子

振込口座: 郵便振替 01490-9-9106 山陰合同銀行鳥取営業部 普通 3422812  
鳥取銀行本店 普通 7645611

## 【お願い】

この「学園だより」は、当法人にご理解、ご協力いただいている皆さんに、施設での出来事、様子等を報告する意味で発刊しています。

同封しています寄付金・会費の振込み用紙は、あくまでも皆さまの便宜を考えてのことですので、ご理解いただきますようお願い致します。

今後とも、当法人を温かく見守って下さいよう、心よりお願い申し上げます。